



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2012.2.16 No.60

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
リニューアル中

2月議会で一般質問 社会保障の充実を

障害者が安心して 住み続けられる区政へ

杉並区議会第一回定例会（二月議会）で一般質問を行います（詳細スケジュール左表）。質問のテーマは、障害者分野・保育分野・外環道路計画についてです。

障害者分野では、自己負担を増やし生活悪化を招いた障害者自立支援法の問題点を明らかにし、障害者総合福祉法（仮称）制定の必要性について、杉並区の見解を求めます。

総合福祉法制定の検討過程では、広範な障害者の意見が反映されており「当事者を中心においた」制度の確立が待たれています。しかし、民主党政権は公約を投げ出し、総合福祉法への道のりは困難が予想されます。

杉並区が「障害のある無しに関わらず、当り前に生きることの出来る社会」を目指し、責任と役割を果たすこと、また、具体的施策を拡充することを求めます。

一般質問・委員会 スケジュール

◎山田耕平 一般質問

20日（月）

11:30頃 または 13:00頃

※前の質問者の質問時間により、多少の変化があります。

詳細は、区議団控室にお問い合わせください。

TEL 03-3312-2111

（内線2319）

◎保健福祉委員会

24日（金） 10:00～

ぜひ、傍聴にお越しください!

一般質問骨子

1. 障害者総合福祉法（仮称）について
 - ・ 障害者自立支援法の廃止に向けて
 - ・ 障害者施策の緊急課題の解決を
 - ・ 自立支援法と介護保険法の適用関係
 - ・ 利用料の負担軽減とサービス提供の拡充を
2. 保育の市場化について
 - ・ 「子ども・子育て新システム」の導入により、保育分野で発生する問題
 - ・ 保育園への企業参入がもたらすこと
3. 外環道路・外環の2計画について
 - ・ 住民意見を計画に反映させるために区がすべきこと
 - ・ 外環の2地上部街路についての都知事の認識について

公的保育の大改悪を許さず 子どもたちの未来を守るために

現在、子ども・子育て新システムの導入が強行されようとしています。新システムが導入されれば、日本の公的保育制度は崩壊します。行政の保育責任は無くなり、保育は自己責任とされます。

仮に新システムが導入された場合、自治体などのような悪影響が出るか、質問します。また、保育の市場化により、実際に保育分野で発生している問題点や、利益を目的とした株式会社の参入により「保育の質」が低下する実態を明らかにします。

今後の杉並区の認可保育園の増設には区立や社会福祉法人での対応を行なうよう求めます。

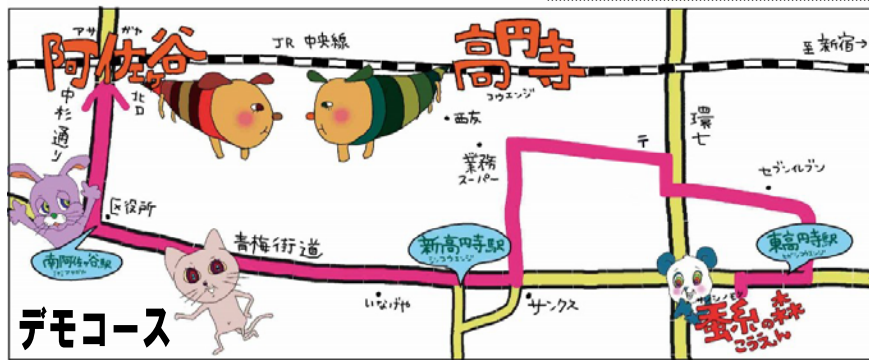
子どもからお年寄りまで、みんなで脱原発！

2. 19 脱原発杉並デモコースが決定

キッズゾーンののぼり旗(右)
子どもたちを乗せる山車(下)



デモコース
蚕糸の森公園スタート→大久保通り→高円寺南中央通り→高円寺南通り→青梅街道→中杉通り



キッズ班がパレードの先頭にお気軽にぜひ参加ください！

二月十九日(日)「脱原発杉並デモ」が近付いてきました。既に、広範な市民が参加を表明し、インターネット上も情報が溢れかえっています。

私が担当する「子連れデモ参加チーム・キッズ班」も準備万端です。散歩用ワゴン10台、オムツ変え用ワゴン、巨大な山車、お助け保育士集団、子ども向けおやつ、シャボン玉に風船など、様々なものを用意しました(各隊列の詳細は、折り込みチラシをご覧ください)。ぜひ、大勢のみなさんで、ご参加ください。

今週の一こま

滑り台に果敢に挑戦
遊びの幅が広がっています

息子の行動が、日に日に激しくなっています。近所の公園に遊びに行くと、決まって滑り台にダッシュ。果敢に(無謀にも?)駆け上がろうとします。さすがに、登りきることは出来ずに、途中で滑り下りますが、何度でも挑戦するのは逞しいかぎりです。

子どもの成長は早いですね。



常に、大好きなみかんを持ち歩いています(上)
滑り台に登る時だけは、みかんも手放します。みかんより滑り台が好きなのです(右)



山田耕平地域「春をよぶ」つどい

大勢のみなさんのおかげで、ありがとうございます！

二月十一日(土)山田耕平地域後援会の「春をよぶ」つどいを開催しました。寒い日でしたが、会場いっぱいみなさんにご参加いただきました。ありがとうございました。

当日は、各地域のみなさんの出し物、吉田信夫都議会議員や杉並後援会代表の挨拶、私の活動報告(昨年プロレス興行の上映も)などを行ないました。

参加したみなさんの笑いが溢れる楽しい会となりました。本年もよろしくお願い致します。

子どもたち大喜び



興行依頼はお気軽にお寄せください



現地の町議と連携し、被災住民の要望聞き取り



議員になっての9カ月をプロジェクトで振り返りました。